

高田一郎さん死去 「蝶々夫人」舞台美術



舞台美術
家で武蔵野
美術大名誉
教授の高田

一郎（たかだ・いちろう）さんが1日、肺炎で死去した。93歳だった。葬儀は近親者で営んだ。喪主は長男新太郎さん。

1952年、東京美術学校（現東京芸大）卒。59年の田中千禾夫作・演出「マリアの首」や62年の千田是也演出「三文オペラ」の舞台美術で注目を集める。85年にはミラノ・スカラ座で浅利慶太演出のオペラ「蝶々夫人」の舞台美術も担当。鉄骨などの素材を生かした抽象的でイメージ豊かな空間づくりで知られ、「ハムレット」「頭痛肩こり樋口一葉」「黒蜥蜴」など多くの作品を手がけた。日本舞台美術家協会理事長、武蔵野美術大教授を歴任。紀伊国屋演劇賞個人賞、伊藤薫朔賞、紫綬褒章などを受けた。

朝日

高田一郎氏



93歳（たかだ・いちろう）舞台美術家。1日、肺炎で死去。告別式は近親者で済ませた。喪主は長男、新太郎氏。東京出身。代表的な舞台は、田中千禾夫（ちかお）作・演出「マリアの首」、千田是也演出「三文オペラ」、伊ミラノ・スカラ座で上演された浅利慶太演出のオペラ「蝶々夫人」など。80歳を超えても活動し、静岡県舞台芸術センターが制作した三島由紀夫作「黒蜥蜴（とかげ）」なども手がけた。1996年から日本舞台美術家協会理事長を3期務めた。武蔵野美術大名誉教授。99年に旭日小綬章。

高田一郎さん93歳（たかだ・いちろう）舞台美術家、武蔵野美術大名誉教授。1日、肺炎のため死去。葬儀は家族で営んだ。喪主は長男の新太郎（しんたろう）さん。日本舞台美術家協会理事長などを歴任した。1999年、旭日小綬章。著書に「高田一郎の舞台美術入門」など。

読売

高田一郎さん93歳（たかだ・いちろう）舞台美術家、武蔵野美術大名誉教授。1日、肺炎のため死去。葬儀は家族で営んだ。喪主は長男の新太郎（しんたろう）さん。日本舞台美術家協会理事長などを歴任した。1999年、旭日小綬章。著書に「高田一郎の舞台美術入門」など。

毎日

高田一郎氏（たかだ・いちろう）舞台美術家。1日、肺炎のため死去。93歳。葬儀は家族で行った。喪主は長男、新太郎（しんたろう）氏。日本舞台美術家協会理事長や武蔵野美術大教授などを歴任。旭日小綬章、伊藤薫朔賞、紀伊国屋演劇賞などを受けた。著書に「高田一郎の舞台美術入門」など。

産経